

事業実績書

令和3年3月22日

団体名 小畑城を守る会

事業の目的	綾部市小畑町に所在する戦国時代末期の山城小畑城跡の環境整備を行い地域住民の憩いの場を創出するとともに、地域の歴史遺産を市内外に発信する。
事業の名称	小畑城跡PR事業
事業費 (市補助金)	101,970円 (100,000円)
補助金の使途	パンフレットの製作 小畑城跡に木製ベンチを設置
事業の実施期日	令和2年12月～令和3年3月 21日 20日
事業の実施場所	綾部市小畑町
事業の概要	<p>小畑城跡の山上には東西20m、南北40mほどの平坦地があり、土塁や堀切といった山城の遺構が残されている。山頂付近は小畑町の家並みを眼下に望み、近隣の山並みを眺望できる絶好のポイントであるにも関わらず、山全体が樹齢50年ほどの檜や雑木に覆われ見通しが極めて悪い状況となっていた。</p> <p>この山頂付近の間伐を行い、視界を確保すると共に山頂に向かう登り道を整備することにより地域住民の日常的な散歩道、また、外部から小畑町を訪れる人々の適度なハイキングコースとして活用したいと考え、これまで、グンゼ株式会社・京都府立林業大学校生徒の協力を得て整備作業を進めてきた。</p> <p>今後、間伐や登山道の補修に加えベンチを設置することにより小畑城跡を訪れる方々の暫しの休憩の場を提供できることとなった。また、小畑城の歴史を紹介する「小畑城跡資料」を印刷発行し小畑城跡に対する理解を深め、来訪者の増加につなげることができた。</p>
補助金の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外からの来訪者に対し、観光協会発行の小畑城「御城印」ともタイアップし、地域の歴史を紹介し関心を高め機会となり、集客への効果を上げることができた。</li> <li>ベンチの設置により地元住民や小畑城跡を訪れる方々の、憩いの場、健康作りの場としての価値を高めることができた。</li> </ul>

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収 支 計 算 書

令和3年3月22日

団体名 小畑城を守る会

(単位：円)

収 入 の 部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	市補助金 会 費	100,000 0	100,000 1,970	
	合 計	100,000	101,970	
支 出 の 部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	パンフレット印刷費	30,000	27,720	A4 4ページカラー印刷 300部印刷
	木製ベンチ製作費	70,000	74,250	丸棒タイコベンチ 3基
	合 計	100,000	101,970	
差 引		0	0	